

山東町の生き物マップ

波多野 哲哉 (朝来市教育委員会)・太田 久 (梁瀬中学校)
藤本 邦彦 (ケースセラー経営)・矢野 進治 (兵庫の森インストラクター)
増田 克也 (南但馬自然学校)

平成16年、山東町(現朝来市)において、兵庫県立人と自然の博物館との共催で「ひとはくキャラバン in 山東町」を実施しました。実施に先立ち、山東町の自然に関心がある人が集まり、「ひとはくキャラバン in 山東町実行委員会」が組織されました。

ひとはくキャラバン実施に向けての話し合いを重ねる中で、山東町の自然の状態が年々変化していることに話が進みました。何が変わっているのか、町民に広く呼びかけ調査することにより、データとして記録を残すとともに、町民に対して自然環境の保護に対する啓発ができるのではと考え、この「山東生き物マップ」の作成が実施されました。「ひとはくキャラバン in 山東町」の会場でデータ収集の協力を呼びかけるとともに、小中学校を通してまた山東町文化祭等の行事の祭に、情報収集への協力を呼びかけました。啓発の意味も含め、今後も継続調査する予定です。調査時点では昼間でもあちこちでヌートリアが観察されていたのですが、平成16年の23号台風の増水で姿を消してしまいました。



